

2007年3月期 決算説明会

(証券コード: 6101)



株式会社

ツガミ

2007年5月18日

<http://www.tsugami.co.jp>



2007年3月期決算概要並びに

来期の見通し……………P 2～P14



ツガミ・グループの今後の事業展開……………P15～P22

 **2007年3月期決算概要並びに
来期の見通し**

 ツガミ・グループの今後の事業展開

連結通期決算概要

単位: 億円、(%)

	05年度			06年度			07年度計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	169	171	340	185	181	366	165	185	350
売上総利益	42	43	85	48	44	92			
(同率)	(24.8)	(25.2)	(25.0)	(26.0)	(24.4)	(25.3)			
営業利益	27	26	53	29	25	55	22. ⁵	28. ⁵	51
経常利益	27	27	54	30	26	55	22. ⁵	28. ⁵	51
(同率)	(15.8)	(15.7)	(15.8)	(16.0)	(14.4)	(15.1)	(13.6)	(15.4)	(14.6)
当期純利益	39	17	55	17	18	34	13	17	30

06年通期実績について

4期連続増収増益(売上、経常利益 共に既往ピーク更新中)

国内市場はやや伸び悩み傾向ながら、受注環境は依然高水準。

06/11月投入の新製品も乗軌化。利益率も回復傾向。

07年度通期見通しについて

当社製品ベースの売上高は前期並を予想。

…OEM生産解消に伴う減収を見込む

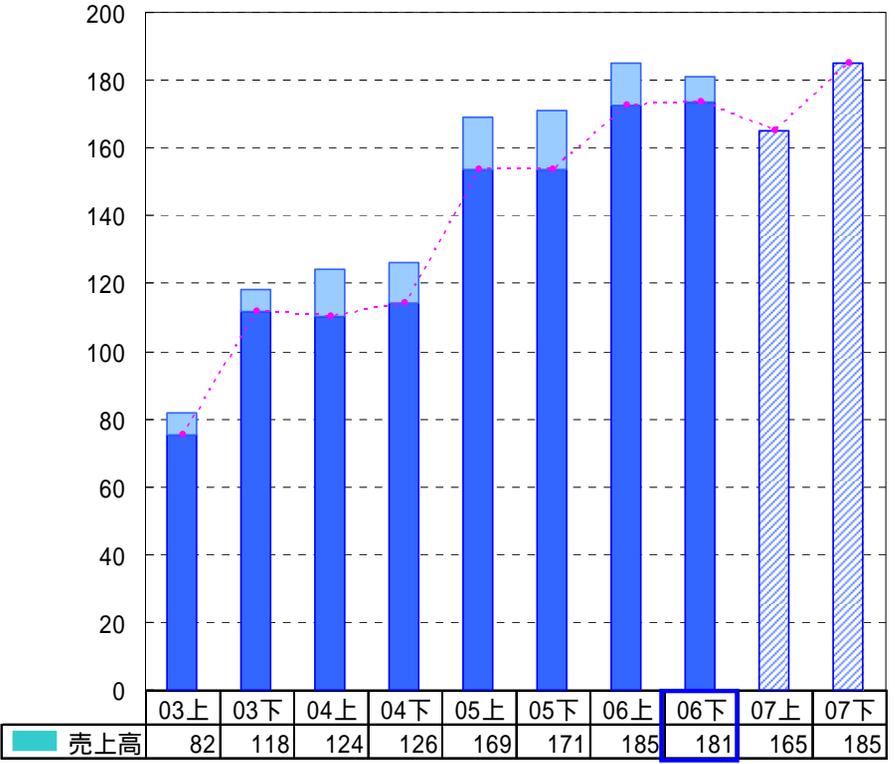
受注環境は、海外部門は引続き好調、国内部門は上期中にも踊り場から脱却か

海外部門の販売促進費増嵩、減価償却の負担増(税制改正)等もあるが、新製品効果も浸透、利益率は好転見込。

半期ベースの推移

売上高

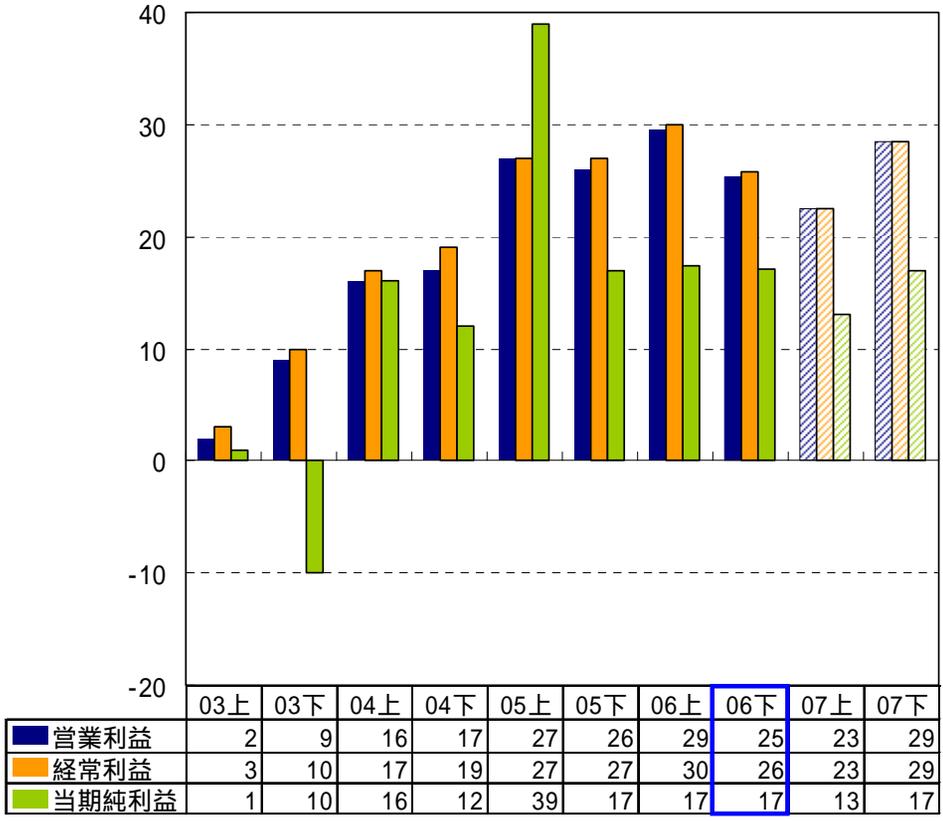
単位: 億円



(..... 除くOEM)

利益

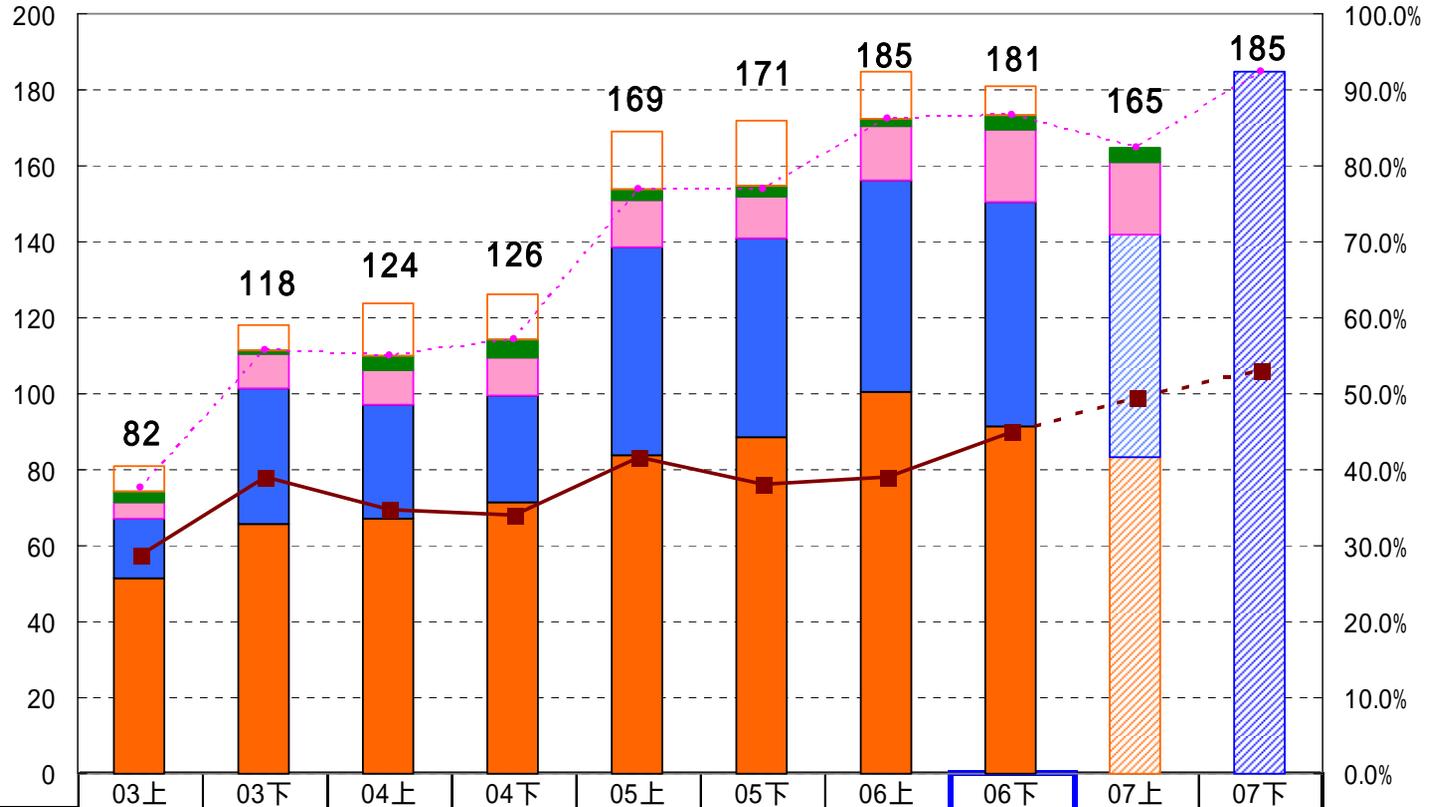
単位: 億円



地域別売上高予想

単位:億円

輸出比率



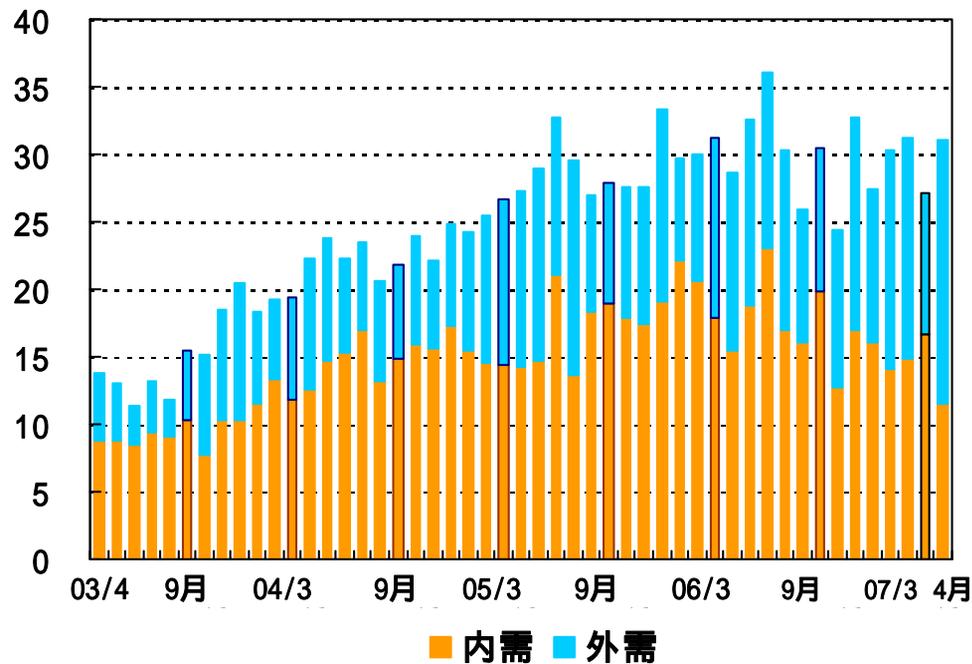
	03上	03下	04上	04下	05上	05下	06上	06下	07上	07下
■ ヨーロッパ	3	1	4	5	3	3	2	4	4	
■ 米国	4	9	9	10	12	11	14	19	19	
■ アジア	16	36	30	28	55	52	56	58	59	185
■ 外需 計	23	46	43	43	70	66	72	81	82	
■ 内需 計	58	72	81	83	99	106	113	100	83	
■ 輸出比率	28.7%	39.1%	34.7%	34.0%	41.6%	38.1%	39.0%	44.7%	49.4%	-

(..... 除くOEM)

受注状況

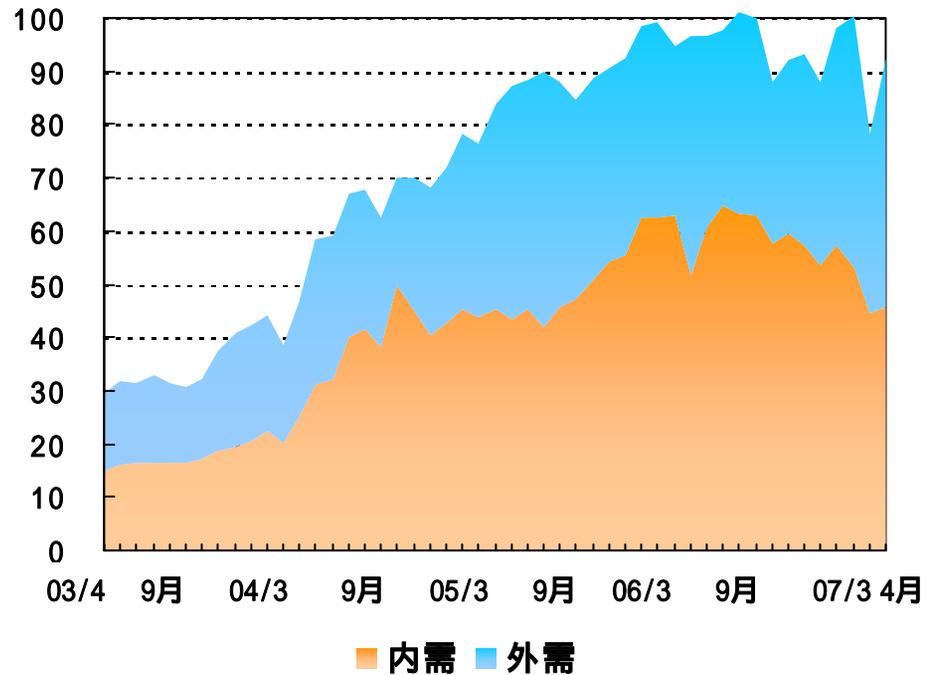
受注

単位：億円



受注残

単位：億円

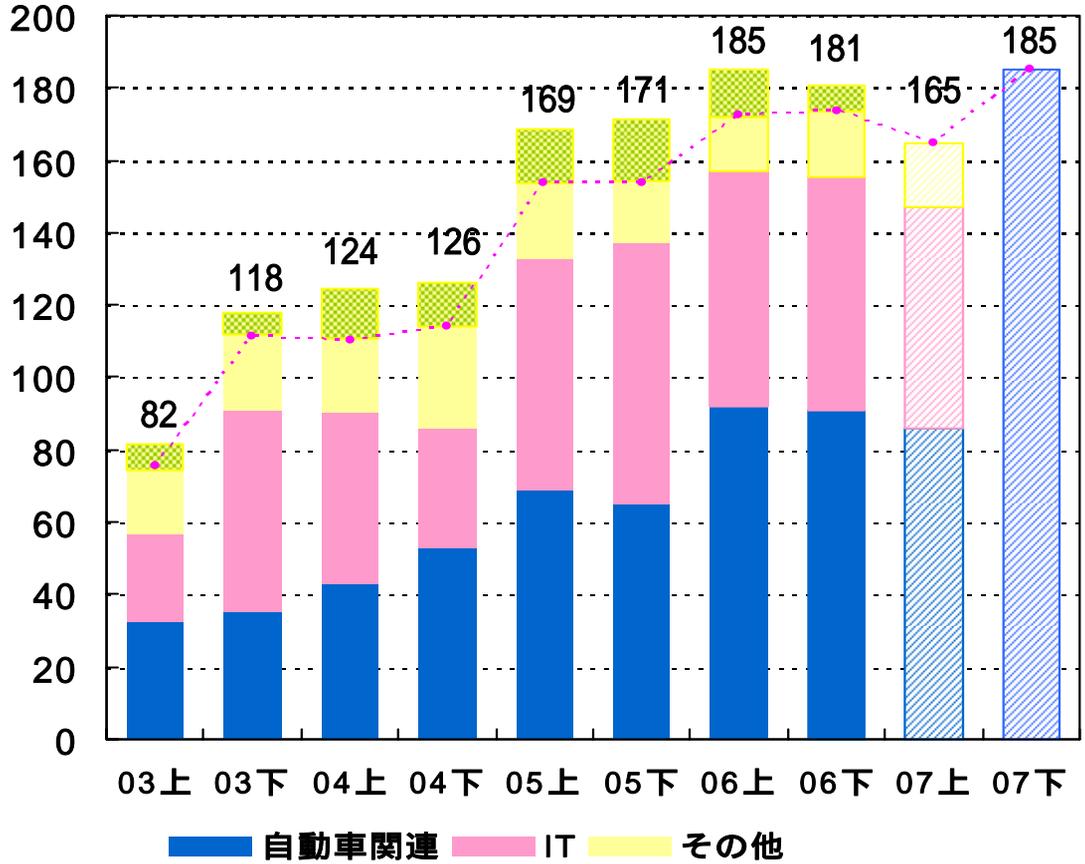


受注環境は依然高水準ながら、国内市場はやや伸び悩み傾向。
海外市場は拡大中。(IT、自動車関連ともに)

業種別売上高推移 : 自動車関連等の売上が堅調

業種別売上高・半期ベース

単位: 億円

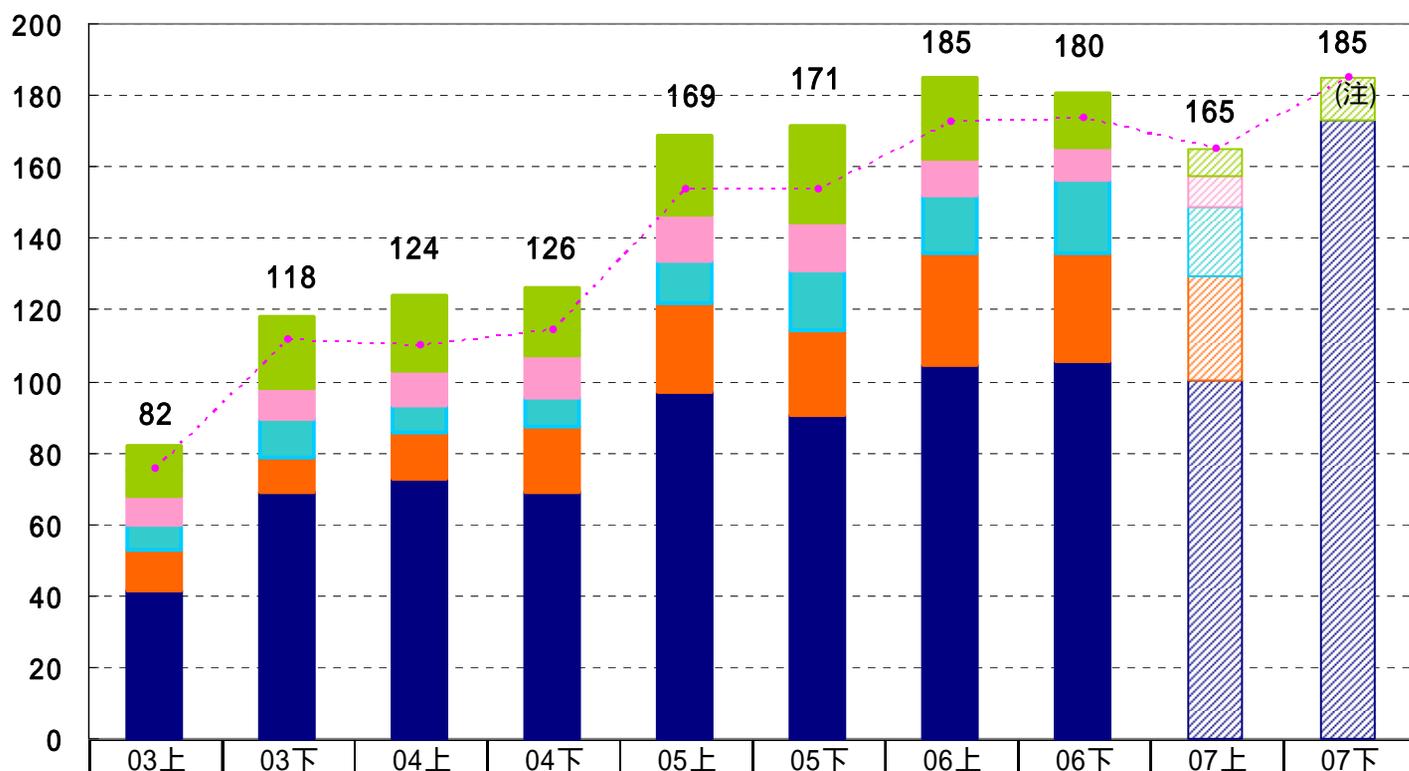


国内市場: 自動車関連、IT共に引き合いは依然高水準ながら、成約は遅れ気味
 海外市場: 自動車関連、IT共に拡大中

(..... 除くOEM)

機種別売上高予想

単位: 億円



	03上	03下	04上	04下	05上	05下	06上	06下	07上	07下
専用機その他の事業	14	20	21	19	22	27	23	15	7	7
転造盤その他	8	9	10	12	13	13	10	9	9	9
マシニングセンタ	7	10	7	8	12	17	16	20	19	19
研削盤	11	10	13	18	25	24	31	30	29	29
自動旋盤	42	69	73	69	97	90	105	106	100	100
合計	82	118	124	126	169	171	185	180	165	185

(..... 除くOEM)

(注)は消耗品(専用機その他事業)

連結貸借対照表

単位：億円

	05 / 3	06 / 3	07 / 3		05 / 3	06 / 3	07 / 3
流動資産	205	264	259	流動負債	76	122	113
現預金	42	28	36	支払手形・買掛金	65	90	91
受取手形・売掛金	105	144	143	短期借入金	-	-	-
たな卸資産	58	79	77	未払法人税	1	18	10
その他	0	13	3	その他	10	14	12
固定資産	70	104	100	固定負債	9	14	12
有形固定資産	48	70	75	負債合計	85	136	125
投資その他	22	34	25	資本金	106	106	106
				資本剰余金	80	80	42
				利益剰余金	28	79	106
				自己株式	26	40	27
				評価・為替換算等	2	8	6
				新株予約権	0	0	1
				純資産 計	190	233	234
資産合計	275	368	359	負債・純資産合計	275	368	359

主要 回転期間	04 / 3	05 / 3	06 / 3	07 / 3
売上債権回転期間	6.3ヶ月	5.0ヶ月	5.1ヶ月	4.7ヶ月
たな卸資産回転期間	3.3ヶ月	2.8ヶ月	2.8ヶ月	2.5ヶ月
支払債務回転期間	3.3ヶ月	3.1ヶ月	3.2ヶ月	3.0ヶ月

(期末残高方式)

自己株式

	株式数	金額(億円)
06/9末時点	14,538 千株	52
06/11時点	15,593 千株	59
消却	10,000 千株	(注) 38
消却後	5,593 千株	21
07/3末時点	6,341 千株	27
現時点	6,621 千株	29

(注) 自己株式 資本剰余金
消却後 資本剰余金 42

連結キャッシュ・フロー

単位: 億円

	06 / 3	07 / 3	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	15.6	(注1) 41.4	25.8
投資活動によるキャッシュ・フロー	10.2	(注2) 3.8	6.4
財務活動によるキャッシュ・フロー	18.5	(注3) 31.6	13.1
新規連結に伴う現金及び同等物の増加	-	1.0	1.0
預金等期首残高	41.1	28.0	13.1
預金等期末残高	28.0	35.0	7.0

07 / 3 注記

(注1) 営業活動によるCF

税引前利益	52.2
減価償却	7.6
機械たな卸除却損	1.4
その他	1.2
(小計)	(62.4)
売上債権増加	1.8
たな卸資産増加	2.0
支払債務増加	1.6
(小計)	(1.8)
税金	25.7
その他	2.9
(小計)	(22.8)

(注2) 投資活動によるCF

信州一部売却預け金	4.9
旧独身寮土地売却	2.0
その他	2.7
(小計)	(9.6)
新独身寮他建物	2.0
機械設備等	4.0
設備支手期日到来	3.5
その他	3.9
(小計)	(13.4)

(注3) 財務活動によるCF

自己株式取得	25.9
ストックオプション行使	1.1
配当金支払	6.8
(小計)	(31.6)

連結財務主要指標 (期末残高ベース)

単位:円

	05 / 3	06 / 3	07 / 3
一株当り当期純資産(BPS)	213.3	261.4	296.8
〃 除く自己株式	243.4	306.5	322.7
一株当り当期純利益(EPS)	31.8	62.1	43.6
〃 除く自己株式	36.3	72.8	47.4
自己資本比率	68.9%	63.2%	65.0%
総資本経常利益率	12.9%	14.6%	15.4%
売上高経常利益率	14.2%	15.8%	15.1%

株主還元

単位:億円

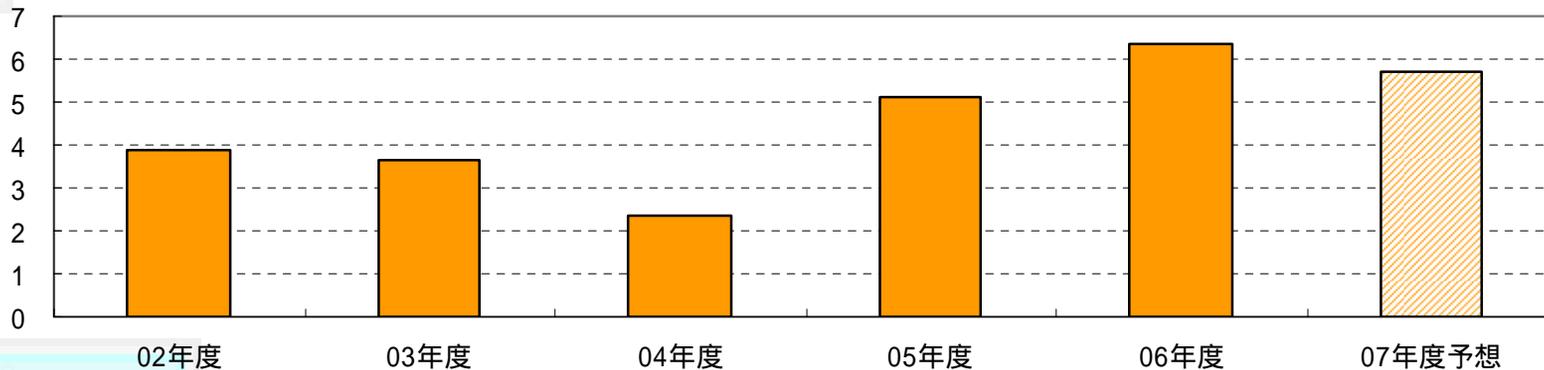
	05 / 3	06 / 3	特殊要因補正後 (注)	07 / 3
当期純利益	28.3	55.3	(31.0)	34.5
株主配分	18.7	19.9	(19.9)	33.3
配当金	(中間 2円) 3.9 (期末 3円)	(中間 3円) 6.1 (期末 5円)	(6.1)	(中間 4円) 7.3 (期末 4円) 記念配 2円
自己株式	14.8	13.8	(13.8)	25.9
総配分性向	66.1%	36.0%	(64.2%)	96.5%

(注)
税務上繰越損失
及び新工場建設
に伴う特別損益
補正後

研究開発費と設備投資額

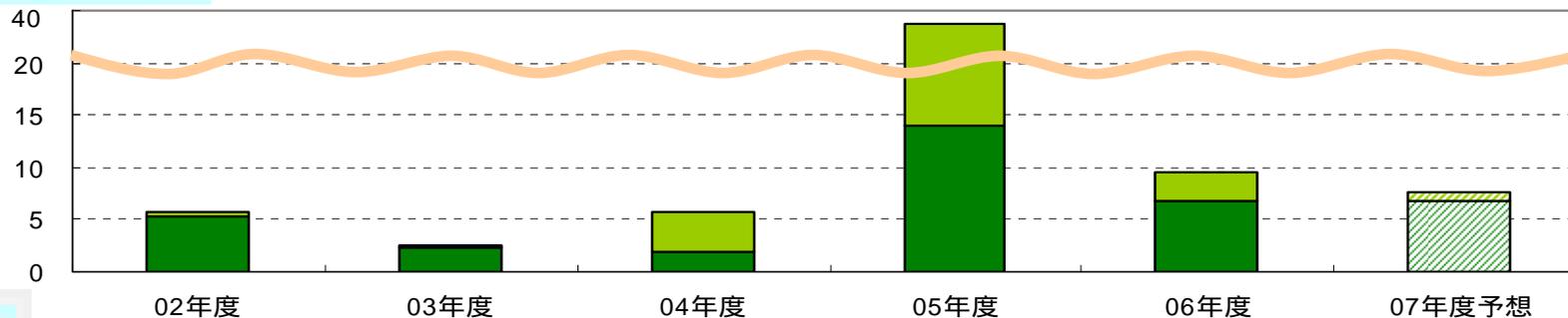
研究開発費

(単位:億円)

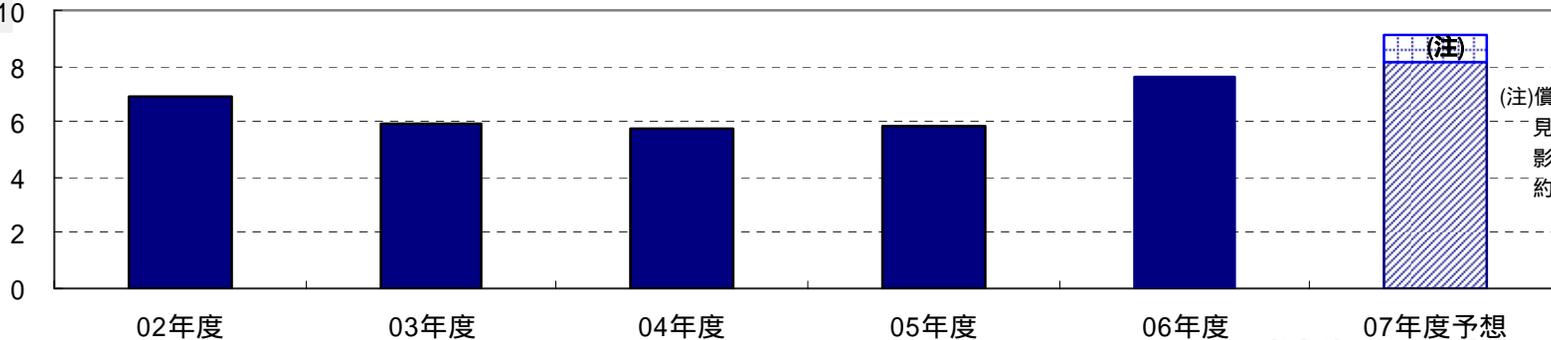


設備投資額

(うち ■ 生産能力増強設備)



減価償却費



(注)償却制度
見直しによる
影響
約90百万円

● 2007年3月期決算概要並びに
来期の見通し

● **ツガミ・グループの今後の事業展開**

- 1．成長分野を狙った新製品の投入と拡販
- 2．成長地域を狙った事業戦略
- 3．強い事業基盤の確立
(顧客満足度の更なる向上)

1. 成長分野を狙った新製品の投入と拡販

- ・ 超高精密加工における世界No.1の地位の堅持
- ・ 更なる高効率加工への挑戦

< 06年度 >

新製品10機種投入

IT分野	4機種	C15 B012/20- BH20 BS12/20-
半導体製造装置他	1機種	P01
自動車関連・その他産業機械	5機種	BH26/38 M42/50SD U300 TMB2 B026-

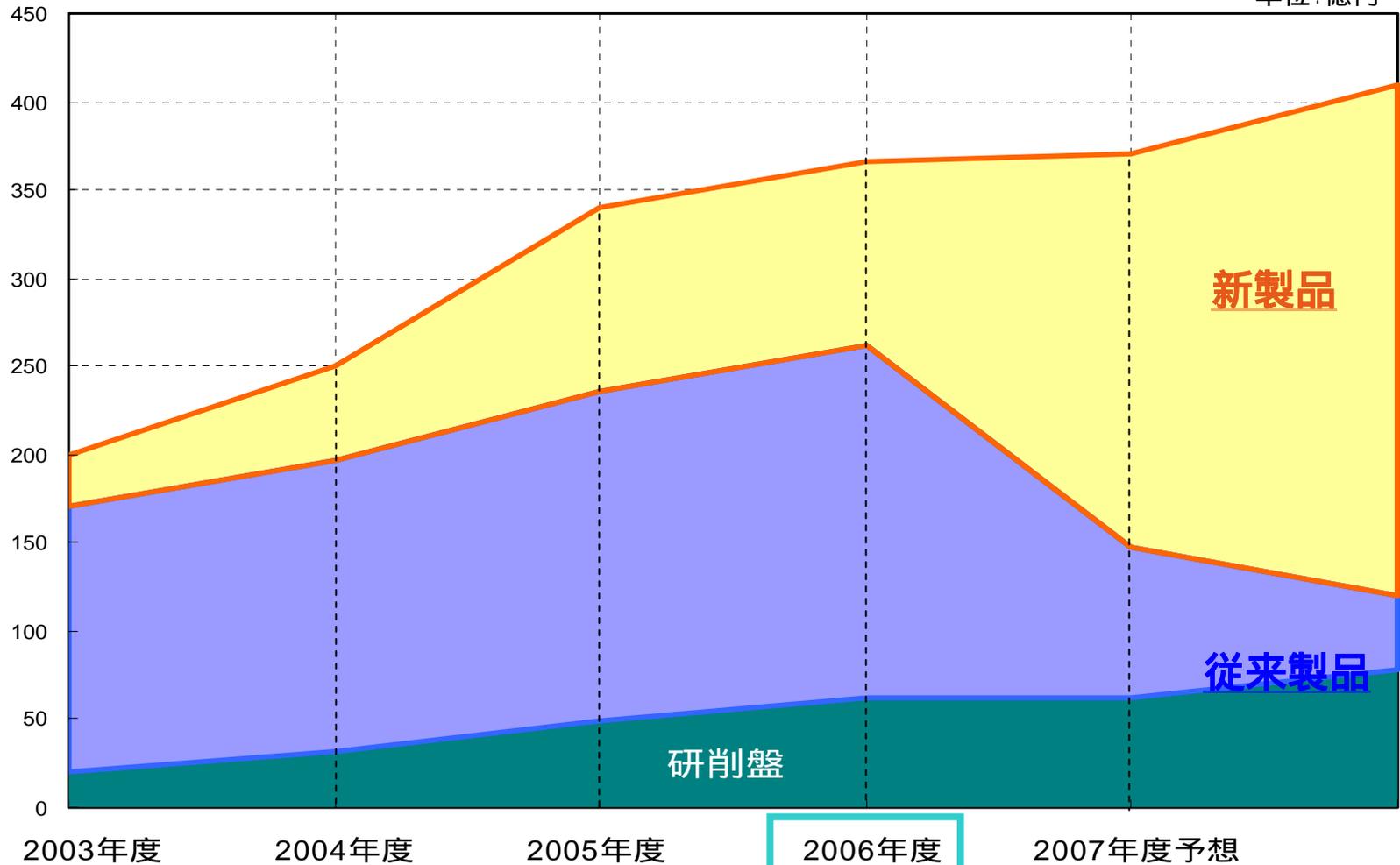
< 07年度 >

新製品 4 ~ 5機種投入予定

製品中期売上予想

全売上高

単位: 億円



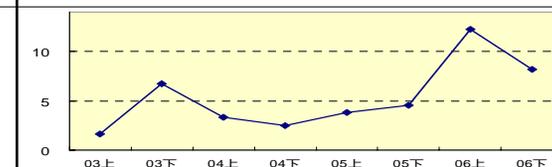
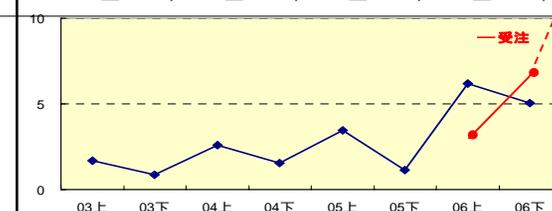
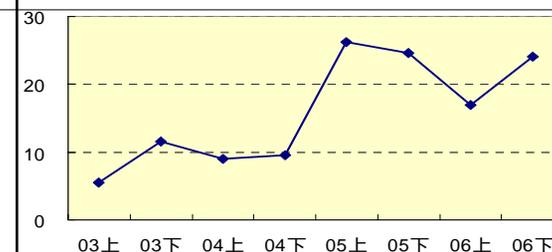
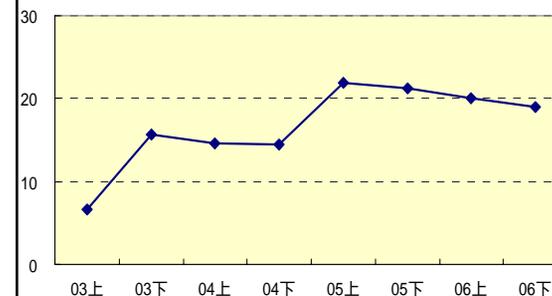
2. 成長地域を狙った事業戦略

海外営業部機能の強化(海外営業第一部 海外営業部第二部、韓国水原支店設置)

有力代理店との提携による、現地販売力・サービス力の強化

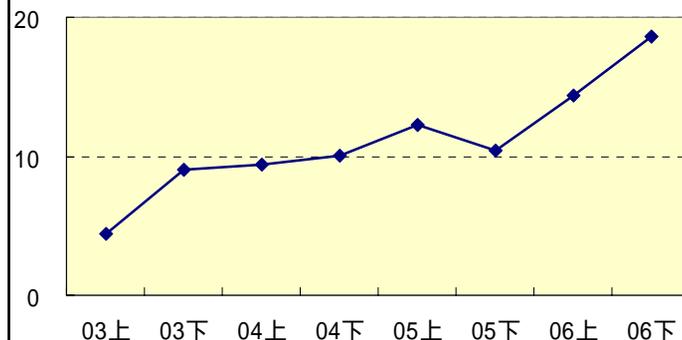
(売上グラフ 単位:億円)

アジア	
中国	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現地有力代理店3社による販売。各社ともセールス、サービススタッフを増強し広洲、上海をはじめとする成長地域に拠点を拡充中 2. 現地工場(津上精密机床(浙江)有限公司)生産乗軌化、更に増産計画中 3. 代理店サポートの為、津上精密机床上海分公司 06年8月開設(現地大企業への営業フォロー。現地アフターサービススタッフを拡充、ユーザー・代理店を支援)
タイ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ツガミタイのセールス・サービス機能を強化 人員推移 2003年 8名 2007年5月現在 18名 2. ツガミタイによる東南アジア地域(タイ・ベトナム・フィリピン・他)サービス体制及び営業力の強化(スタッフ採用済み。長岡工場にて研修実施済み)
韓国	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現地サービス力の充実 水原支店開設(2007年5月営業開始) 2. 有力代理店との提携強化 3. 自動車、IT産業等 成長業界への浸透を推進
その他 フィリピン、ベトナム、 マレーシア、他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有力代理店との提携強化 2. ツガミタイによるセールス、サービス支援強化



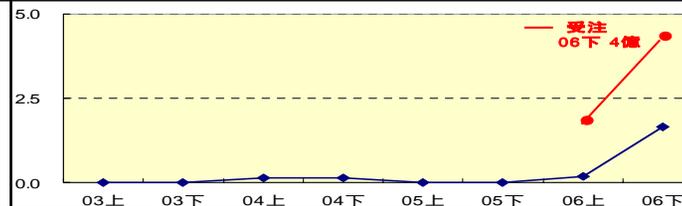
米国

- 1.現地代理店への出資(30%弱)効果により、販売力とサービス力の強化浸透
- 2.新規業種、顧客への販売拡充
- 3.日本人エンジニア増員によるアプリケーションの強化



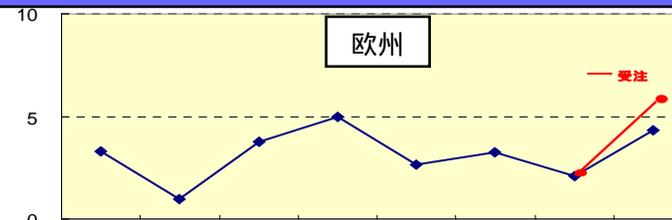
インド

- 1.現地販売代理店Proteck Machineryとサービス、販売の代理店契約を締結(チェンナイ)
その他有力代理店からの引合い増加中
- 2.主に現地自動車関連向けに引合い増加



ヨーロッパ、ロシア、ブラジル、他

販売強化策検討中



3. 強い事業基盤の確立(顧客満足度の更なる向上)

(1) 技術面での顧客相談窓口の充実(技術本部)

顧客相談窓口を担当する技術スタッフの増強

顧客の技術的なニーズに迅速かつ的確に対応する

(2) 品質保証部を設置(07年3月) 品質の更なる向上に注力

顧客相談窓口を長岡工場品質保証部(ユーザーサポートチーム)に一元化(07年6月)

(3) アフターサービス体制の充実

- ・国内 +14名 07年1月～5月の間に増強済【総勢44名】
(含む韓国アフターサービス要員)
- ・海外
タイ … +10名 ツガミタイのセールス・サービス要員増強【総勢18名】
フィリピン… + 4名 06年2月ツガミシナリ-はピッツ(PHITTS)と
フィリピンにおけるアフターサービスの業務委託契約
を締結
中国 … + 5名 06年8月津上精密机床(浙江)の上海事務所を
開設し、中国におけるセールス・サービス体制を充実

【「内部統制システムの整備に関する基本方針」進捗状況】

(2006年5月取締役会にて決議)

- ・06年7月 コンプライアンス研修制度実施
 (「ツガミグループ行動規範」全社員に再配布)
- ・06年8月 内部通報制度の新設
- ・06年12月 日本版SOX法対応のため 外部専門会社と
 業務委託契約を締結
 社内PTを主体に財務報告に係る業務プロセスに
 おける内部統制やリスク管理体制の整備推進中

注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

 **TSUGAMI CORPORATION**